

田中隆尙撰集

第二卷

田中隆尙撰集 第二卷

平成十八年十一月十五日印刷
平成十八年十一月二十五日發行

著 者 田 中 隆 尙

發行者 唐 澤 明 義

發行所 展 望 社

郵便番號 一・二・〇・〇・二
東京都文京區小石川三・一・七

エコービル二〇二

電 話 〇三(三八一四)一九九七

FAX 〇三(三八一四)三〇六三

振替 〇〇一八〇・三・三九六二四八

印刷・壯光舎印刷／組版・エムツークリエイト

ISBN4-88546-160-X

歌集二

目次

おほなみ

昭和三十七年

風花(五首)		一七
井草病院入院雑歌(五首)		一八
神津牧場(五首)		一八
杏果庵(十四首)		一九
折にふれて(五首)		二二
伊勢古和浦(五首)		二三
尾瀬(二十首)		二三
北海道秋意(百五十首)		二五
鯉こく(五首)		二七
わくらば(五首)		四八

昭和三十八年

赤城山(八首) 四

薩摩の國(五首) 五〇

杏果庵小吟(十一首) 五一

いちじく(八首) 五三

ぐみの實(八首) 五三

八月十九日(五首) 五四

萬座吟行(五首) 五五

深山路(十七首) 五六

杏果庵閑吟(十四首) 五八

昭和三十九年

杏果庵移轉(十四首) 六一

北海道寒行(九十一首) 六三

谷川岳(五首) 六六

をりをりの歌(三首) 七七

箱根山莊(八首) 七七

筑波山(二首) 七八

富士山五合目(五首) 七九

翁の通學(十一首) 八〇

不知火の海をすぐ(二首) 八一

年の暮(二首) 八二

昭和四十年

那須(五首) 八三

杏果庵雜歌(八首) 八四

紫摩觀世音堂(四首) 八五

伊豆の山山(五首) 八六

日向路(五首) 八六

赤城山吟行(八首) 八七

越後湯澤(四首) 八八

昭和四十一年

皮膚に病ありて(十一首) 九〇

伊太利亞行旅(三百七十首) 九三

安倍能成先生挽歌(十一首) 一四四

天草の歌(二十首)……………一四

隨縁歌(五首)……………一五

三浦三崎(十二首)……………一五

昭和四十二年

臥せる犬(五首)……………一四

春のころ(二首)……………一五

黒猫の子(二首)……………一五

隨縁隨時(十一首)……………一五

昭和四十三年

春雜歌(十一首)……………一五

紛爭隨縁(十一首)……………一五

秋雜歌(十一首)……………一六

あとがき

うたぶえ

昭和四十四年

續伊太利亞行旅(百八十九首)……………一七

遍羅州巡歴(二百九十六首) 一九六

雑歌(五首) 二三八

月のうへ(二首) 二三九

昭和四十五年

随縁歌(十一首) 二四〇

若目田晃子刀自挽歌(十一首) 二四一

をりにふれて(十一首) 二四三

昭和四十六年

本庄の翁(二首) 二四五

四兄隆規挽歌(五首) 二四五

久保田正文うしをたづぬ(二首) 二四六

かくれほとけ(五首) 二四六

岡の城あと(十六首) 二四七

をりをりの歌(十一首) 二五〇

白濱(五首) 二五一

ほとけたち(八首) 二五二

やまとのくに(十四首) 二五三

昭和四十七年

元旦の歌(五首) 二五六

随縁(十七首) 二五七

旅のまにまに(十七首) 二五九

ときどきのうた(五首) 二六一

昭和四十八年

あすかのうた(十四首) 二六三

ときどきのほとけ(二首) 二六五

ふたかみやま(八首) 二六五

遍羅州招宴(四百三十九首) 二六六

未刊歌集

パリの歌

一(十一首) 三三一

二(三十一首) 三三三

三(十首) 三三六

四(七首)		三三八
五(十一首)		三三九
六(六首)		三四〇
ひと日ブルジュにゆく(五首)		三四一
吳茂一大人をしのびたてまつる歌(五首)		三四二
からくにのうた		
一(二十一首)		三四三
二(十九首)		三四六
三(十二首)		三四八
四(十二首)		三五〇
五(二十一首)		三五二
六(十五首)		三五四
七(五首)		三五六
八(九首)		三五七
九(八首)		三五八
バリへ(十七首)		三五九

夏のパリ

一(八首) 三六二

二(十四首) 三六三

ロンドン雑歌

一(二十二首) 三六五

二(十首) 三六八

三(十首) 三六九

四(二十四首) 三七〇

五(十四首) 三七四

六(十四首) 三七六

七(十首) 三七八

スコットランドの歌(十四首) 三七九

かはうづ(十一首) 三八一

月にゆく影(十一首) 三八二

水のまほろし(十一首) 三八四

風の塔(七首) 三八五

闇よりのこゑ(十一首) 三八六

ヒメトスの山(九首)		三八八
メツサラの野(十一首)		三八九
ヨアニナのつき(十二首)		三九一
やまびこ(十八首)		三九二
鱒料理(十一首)		三九五
告別(十首)		三九六
こがも(十二首)		三九八
プラタノスの葉(十首)		三九九
かるがも(十一首)		四〇一
メツオヴオ(十一首)		四〇二
いかづち(十一首)		四〇四
やニナの日本食(十一首)		四〇五
權律師挽歌(五首)		四〇七
枕頭にきたりて(十一首)		四〇七
高田漣五郎に(十五首)		四〇九
やまざくらの歌(五首)		四一一
サモスのいばら(七首)		四一二

サモスの雪(七首) 四三

内田貢うしをかなしむ(十一首) 四四

ささなみのおきをかなしむ(十一首) 四五

告別の歌

一(十八首) 四七

二(二十九首) 四九

送別會(十一首) 四三

ひきうた(十一首) 四四

てる日くもる日(八首) 四六

火ノ山挽歌(十首) 四七

太宰府にきたりて(十九首) 四八

波のおと(七首) 四三

澁民にきたりて(八首) 四三

日のてる坂(十四首) 四三

奈良の月サモスの月(二十五首) 四五

こしのうた(十六首) 四八

やぎのゆくかげ

一(十二首)		四四〇
二(十三首)		四四三
三(十一首)		四四五
四(十二首)		四四七
五(十八首)		四四九
六(十四首)		四五三
七(十四首)		四五五
大伴家持のきみに(十六首)		四五七
こしのしり(十二首)		四五九
ねこ(十六首)		四六一
柳澤ヨシノ刀自をかなしむ(十一首)		四六三
われをまついぬ(十五首)		四六五
佐渡(十五首)		四六七
牛窓の歌(十五首)		四六九
向田豊作君をかなしむ(八首)		四七一
やしほぢ		
一(十首)		四七三

二(十四首)		四七四
三(十五首)		四七六
四(十四首)		四七八
五(十三首)		四八〇
六(十四首)		四八二
七(十六首)		四八五
八(六首)		四八七
つくしのうた		
一(六首)		四八八
二(八首)		四八九
つくしのくに		
一(九首)		四九〇
二(十二首)		四九二
まぼろしの叔母(六首)		四九四
藤田重忠邸(七首)		四九五
うつつとまぼろし(十六首)		四九六
編集覺書		四九九